



平成27年4月24日

各位

上場会社名 株式会社 エヌエフ回路設計ブロック  
 代表者 代表取締役社長 高橋 常夫  
 (コード番号 6864)  
 問合せ先責任者 常務取締役業務管理本部長 大滝 正彦  
 (TEL 045-545-8101)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年5月15日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,800	890	870	530	84.40
今回修正予想(B)	8,300	1,080	1,060	630	100.33
増減額(B-A)	500	190	190	100	
増減率(%)	6.4	21.3	21.8	18.9	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	7,350	962	933	888	152.63

#### 修正の理由

売上高は、当社の事業領域である電子計測器、電源機器、電子部品、カスタム応用機器の4事業が各々堅調に推移したことで、当初予想を上回る見込みとなりました。

電子計測器においては強み製品であるファンクションジェネレータおよび周波数特性分析器への需要が回復し堅調に推移し、電源機器においては主力の交流電源及び保護リレー試験器が堅調で、さらに環境・エネルギー関連での蓄電システムも売上増進に寄与しました。電子部品においては、国産ロケットや「はやぶさ」などで培った技術をさらに応用した高信頼性モジュールを中心に航空宇宙関連市場が好調に推移しました。カスタム応用機器においては、系統模擬用の電力増幅器などが好調に推移し、加えて表面処理用を中心とした各種カスタム電源装置も寄与して売上が増加しました。

損益面につきましては、売上高の増加により、営業利益、経常利益、当期純利益がそれぞれ当初予想を上回る見込みとなりましたので、業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、売上高、営業利益および経常利益については、過去最高水準となる見通しです。

### ● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成26年5月15日発表)	—	—	—	17.00	17.00
今回修正予想	—	—	—	20.00	20.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成26年3月期)	—	0.00	—	17.00	17.00

#### 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要政策のひとつと位置づけしており、中長期的な発展をも見据え、経営的、総合的観点から、安定配当を基本に、業績等を総合的に勘案して決定することといたしております。このような観点から、当期につきましては、期末配当金を前回予想から3円増配し1株あたり20円に修正いたします。

(注)当業績予想は現時点において入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は、様々な要因により異なる場合がありますので、ご承知おき下さい。

以上